

“手指の悩み”実感要因・・・1位「乾燥」、2位「炊事・洗濯などの水仕事」 冬場こそ正しいケアを！JNA がオススメするネイルケア・テクニク

NPO 法人日本ネイリスト協会（略称：JNA、東京都千代田区／理事長：瀧川晃一）は、“手指の悩み”に関する意識調査を実施。その結果、性別・年代を問わず、全体で約 80%にも及ぶ方が何かしらの“手指の悩み”を実感していることが分かりました。

JNA は、「世界一指先の美しい国へ」のスローガンのもと、ネイル産業の振興のため活動しています。ネイルカラーやアートなどで指先を彩るだけでなく、「美しい指先」になるには指先のお手入れ・ケアが重要だと考えています。

そこで、ネイリストではない一般の方が、手指に関してどのような悩みを持っていて、どう対策をしているのか、意識調査を実施しました。



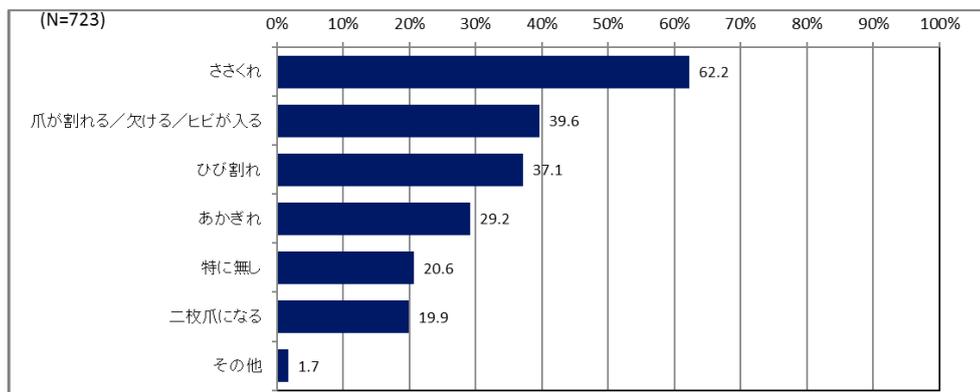
<手指の悩みに関するインターネットアンケート 概要>

調査対象：20歳～49歳の男女／有効回答数：723人／実施期間：2017年12月13～14日

■ 全体の約 80%が“手指の悩み”経験あり ■

「Q.手指に関する悩みの中で、経験したことがあるものを教えてください」という問いに対し、「特に無し」と回答したのは、わずか 20%ほど。約 80%の方が、何かしらの悩みを経験したことがあると答えました。

具体的な悩みとして「ささくれ」を選んだ方は 60%以上にもものぼり、次いで「爪が割れる／欠ける／ヒビが入る」が 2 番目に多いことが分かりました。



Q.手指に関する悩みの中で、経験したことがあるものを教えてください（複数回答）（n=723）

<本ニュースレターへのお問合せ先> -----

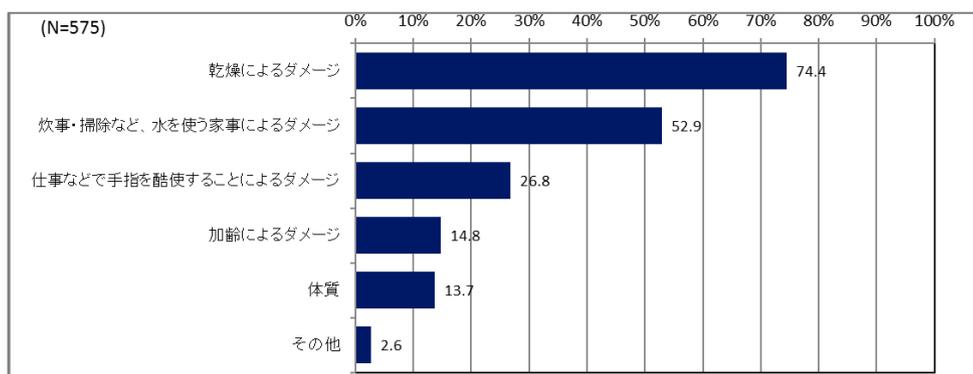
NPO 法人日本ネイリスト協会 事務局 広報担当

[TEL] 03-3500-1580 [FAX] 03-3500-1608 [E-mail] press@nail.or.jp

■ 悩みの実感要因、70%以上が「乾燥によるダメージ」と回答 ■

その悩みの要因を問うと、70%以上の方が「乾燥によるダメージ」と回答。悩みを実感する季節としては、「夏場」と答えた方がわずか 2%ほどだったのに対し、55%の方が「冬場」と回答したことから、冬場の乾燥が多くの方にとって悩みの一因となっていることが分かりました。（残りの約 43%は、「季節に関係なくいつでも」と回答）また、実感要因に関する問いにおいて、「乾燥によるダメージ」に次いで、「炊事・洗濯などの水仕事によるダメージ」と回答した方も 50%を超えています。

冬場の乾燥した季節に炊事・洗濯などの水仕事により手指にダメージを受けている・・・という実感が募っているようです。さらにこの時季は大掃除などによる水仕事が増えるときでもあるため、JNA としては、是非正しい手指のお手入れ方法を知っていただきたいと考えています。

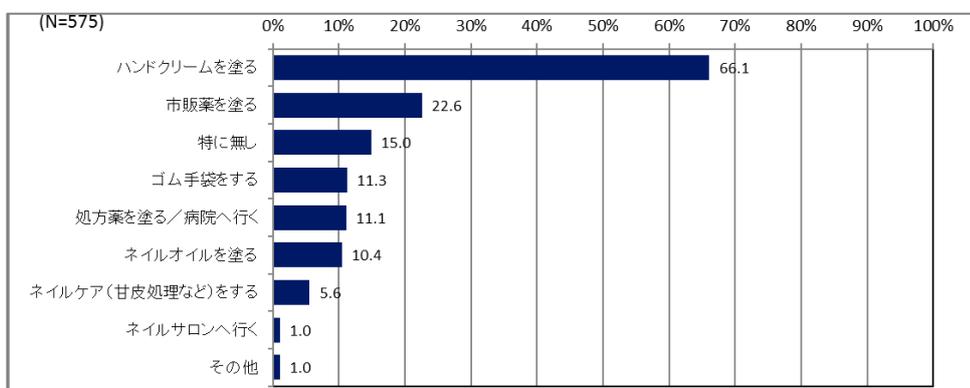


Q.あなた自身の手指が“悩み”として選択したような状態になる要因は？（回答者主観による選択可）
 （複数回答）（n=575 ※先の間で「悩み = 特に無し」と回答した方を除く）

■ ネイルをしっかりとケアしている方は少数にとどまる ■

手指の悩みへの対策として実施していることについての問いでは、60%を超える方が「ハンドクリームを塗る」と回答する一方、「ネイルオイルを塗る」「ネイルケア（甘皮処理など）をする」「ネイルサロンへ行く」という回答は、少数にとどまるという結果になりました。

「ささくれ」「爪が割れる／欠ける／ヒビが入る」という、上位 2 つの悩みへの対策としても有効な正しいネイルケア方法を、次項にてご紹介します。



Q.手指の悩みへの対策として実施していることは？
 （複数回答）（n=575 ※先の間で「悩み = 特に無し」と回答した方を除く）

<本ニュースレターへのお問合せ先> -----

NPO 法人日本ネイリスト協会 事務局 広報担当

[TEL] 03-3500-1580 [FAX] 03-3500-1608 [E-mail] press@nail.or.jp

——正しい知識を持って、正しい指先のケアを——

今回の調査結果からも、冬場、特に乾燥によるダメージを実感している方が多いことが分かりました。特に 12 月は、年末の大掃除なども加わり、手肌や指先が傷みがちなシーズンといえるでしょう。

しかし、年末年始はパーティーや同窓会などのイベント、またご挨拶周りなど、人と会う機会も多いため、指先まで美しく保っておきたいシーズンでもあります。そこで、JNA が美しい指先を保つためのネイルケア・テクニックをご紹介します。

1 ささくれ・爪割れ対策の「保湿」

手指の悩み 1 位であった「ささくれ」も含む多くの悩みに有用な対策が「手指の保湿」。おうちでもできるケアとして、ハンドクリームやネイルオイルを日常的に塗布することで、ささくれや爪割れ、二枚爪などの対策になります。またネイルサロンでは、パラフィンパック（専用のロウでのパック）などリラックスしながらの乾燥対策も可能です。

2 大掃除や、男性にもオススメ「フロッター」

フロッターとは、クリアカラーのジェルネイルやアクリルネイルを地爪のうえにのせて爪を補強する技術。無色透明なので、華やかなネイルが苦手な方や、男性にもオススメです。爪が弱い方の日々の補強としてはもちろん、大掃除前の爪割れの対策にも使えます。

フロッターを施した上に通常のネイルカラーを塗れば、年末と年始でデザインを変えるのも簡単です。

3 甘皮まわりなどをお手入れする「ネイルケア」

ネイルケアで甘皮まわりの不要な角質を取り除き、爪の形を整えるだけで、見違えるように綺麗になります。もちろんその後、ネイルカラーやアートを施すのも OK。ただし、キューティクルの処理をやりすぎると爪や皮膚に傷をつけてしまうことも。ネイルサロンでプロのネイリストにケアしてもらおうのがオススメです。

年齢を問わず感じる指先のトラブル。指先が荒れていると日々の生活でも不便を感じるものです。ご自宅で保湿を心がけるだけでも予防になりますが、プロの力を借りるのもオススメです。

近年は、ネイルアートをする女性以外にも、健康的な指先を保つために年配の方や、名刺交換などのために指先を清潔に保ちたいというビジネスマンの方など、ネイルサロンでネイルケアをされる方が増えています。

常に目に入るパーツだからこそ、手指を綺麗に保ち、気持ちの良い新年をお迎えください。

<NPO 法人 日本ネイリスト協会とは> -----

日本における健全なネイル産業の発展を目的として、1985 年に設立。

ネイルに関する資格・認定事業、世界最大級のネイルイベント「東京ネイルエキスポ」の実施などを通して、ネイルの普及とネイリストの技術および地位向上に努めています。

▶日本ネイリスト協会 HP <http://www.nail.or.jp>

安心・安全な指先のお手入れができる JNA 認定のネイルサロンは、
右のマークが目印です。

▶JNA 認定ネイルサロン検索はこちら <http://www.nail.jp/>



<本ニュースレターへのお問合せ先> -----

NPO 法人日本ネイリスト協会 事務局 広報担当

[TEL] 03-3500-1580 [FAX] 03-3500-1608 [E-mail] press@nail.or.jp